

「金沢八景権現山公園」が4月1日(金曜日)より開園します！

このたび、「金沢八景権現山公園」の整備が完了し、4月1日(金曜日)午前9時より開園します。
金沢八景権現山公園は、明治維新後に廃寺となった円通寺の境内に位置しており、江戸時代に建てられた「旧円通寺客殿(旧木村家住宅主屋)」を、公園施設として保存・活用しています。
敷地内では多くの遺構が発見され、当時同じ敷地内に祀られていた東照宮の跡(休憩デッキ)や、江戸時代にあった石垣の石を擁壁の一部に使用するなど、公園内を散策することで当時の歴史文化が感じられるよう整備を行いました。
金沢八景の新しい名所として、皆様のお越しをお待ちしています！

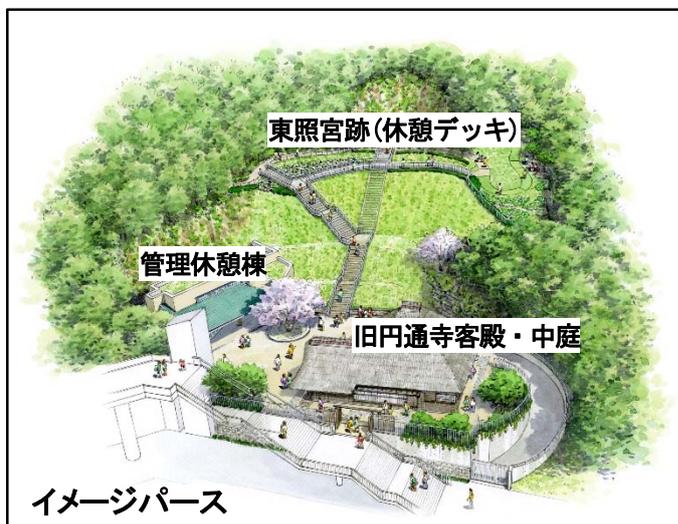
◆金沢八景権現山公園の開園日

令和4年4月1日(金曜日)午前9時

※なお、当日の午前10時から12時は現地に職員が待機していますので、取材をご希望の方は3月31日(木曜日)17時までには裏面のお問合せ先にご連絡ください。

◆金沢八景権現山公園の概要

- 【所在地】 金沢区瀬戸20番3号
- 【公園種別】 風致公園
- 【公園面積】 5,305㎡
- 【事業期間】 平成26年度～令和3年度
- 【主な施設】 旧円通寺客殿(展示室)、中庭、東照宮跡(休憩デッキ)、管理休憩棟(トイレ、休憩室)、解説サイン、植栽、ベンチなど
- 【開園時間】 9:00～17:00(旧円通寺客殿は9:30～16:30)
- 【休園日】 毎月第4月曜日(休日の場合は翌平日)、年末年始(12月29日から1月3日まで)
- 【入園入館料】 無料
- 【交通】 京浜急行・シーサイドライン「金沢八景」駅下車すぐ
- 【駐車場・駐輪場】 なし
- 【指定管理者】 公益財団法人横浜市緑の協会
- 【ホームページ】 <https://www.hama-midori.nokyokai.or.jp/park/gongenyama/> (4月1日公開)



(裏面あり)

◆旧円通寺客殿について

【旧円通寺客殿の歴史】

旧円通寺は、かつて同じ敷地内に祀られていた東照宮の別当寺でした。「旧円通寺客殿」はその東照宮に詣でる上客を迎える客殿として使われていたと考えられています。創建を示す資料はありませんが、享和2年(1802)あるいは天保14年(1843)に東照宮が再建あるいは修復をされたと同時に整備されたものと思われます。

明治維新後、廃仏毀釈により廃寺になったあとは、円通寺の住職木村家の主屋として使われてきました。平成9年に横浜市認定歴史的建造物の認定を受け、平成28年に特定景観形成歴史的建造物に指定されています。

公園の整備にあたり、敷地内にあった「旧円通寺客殿」を、解体・調査・保管し、解体した部材を用いて、歴史的、景観的価値を損なわないように復元をしました。

【建物の概要】

茅葺きの屋根と、5.5間四方の主体部に2.5間×2間の式台玄関を突き出した平面形状をしています。座敷には釘隠しや床・棚・書院といった座敷飾りが施され、書院づくりを意識した客殿になっています。

構造：木造平屋建て、寄棟造茅葺き、下屋ガルバリウム鋼板葺き

規模：建築面積 143.15㎡、最高高さ 9.36m(土台天端から)

建築年：江戸時代後期から末期

歴史を生かしたまちづくり要綱に基づく歴史的建造物の認定年月日：平成9年3月6日

景観条例に基づく特定景観形成歴史的建造物の指定年月日：平成28年2月25日

◆現地の様子



お問合せ先

環境創造局公園緑地整備課長 金澤 雅範 Tel 045-671-2614